

特14-838



1200500781708

135
4
461

大内義行編

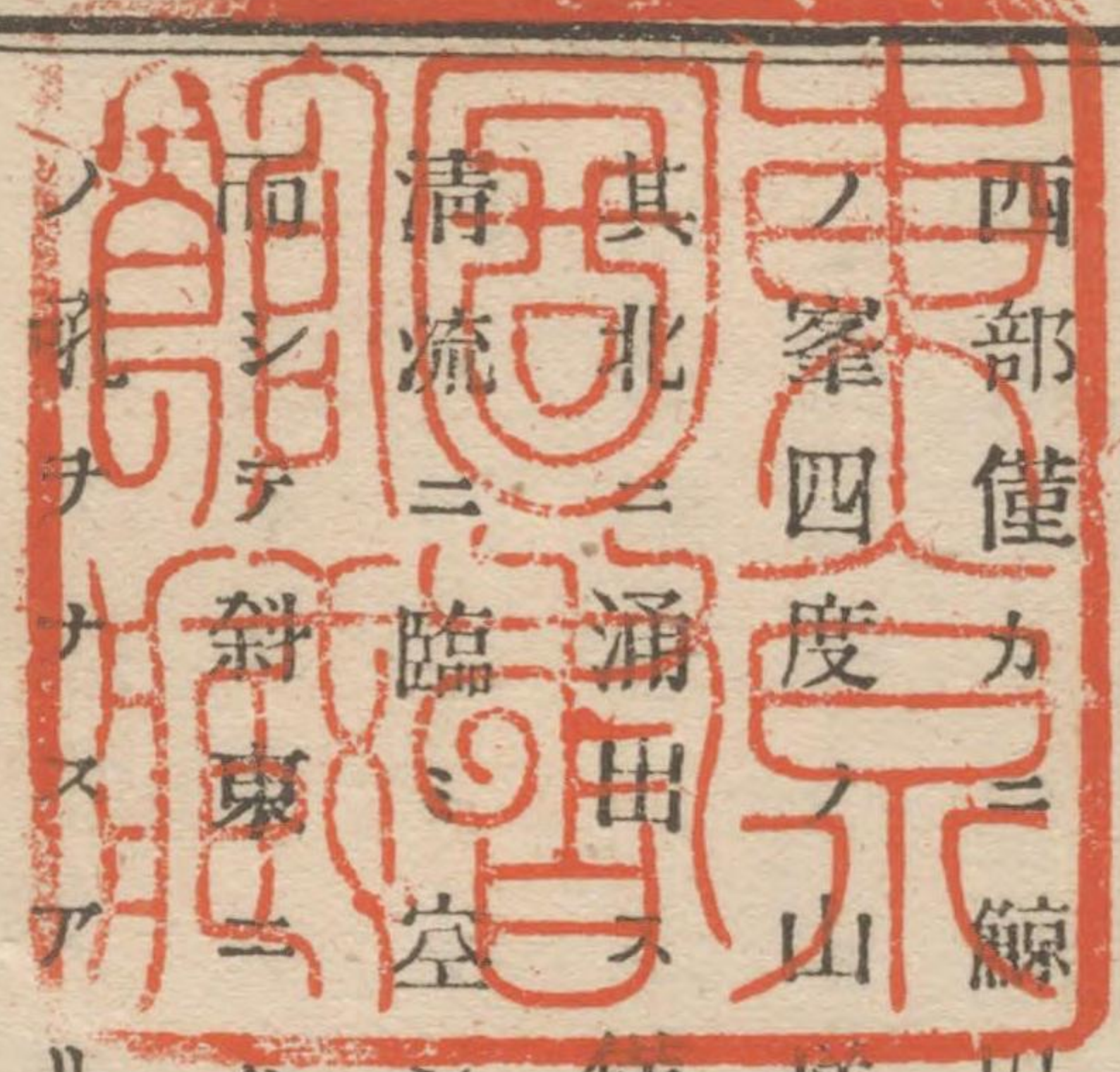
常陸袋田勝志

常陸日知舎藏版

No 22964 / 22

緒言

常北ノ勝ハ袋田ニ在リ袋田ノ地タル西面皆山、
 西部僅カニ鯨川ニ瀕シ瀧川其中央カニ立シ月居
 ノ峯四度ノ山嵯峨トシテ其東南ニ骨立シ靈泉
 其北ニ涌出ス僅カニ南スレハ乃清流亭趾ノ尙
 清流ニ臨ミ空シク茂林密竹ノ間ニ委スルアリ
 而シテ斜東ニハ乃万丈ノ懸瀑山ヲ劈ヒテ奔雷
 ノ花ヲナスアリ村内田少ク圃多ク而地最モ蒨
 蒨ヲ適スルヲ以テ年額巨大概シテ家給シ人足
 ル民戸落々山陂水涯ニ点綴シ雞犬相聞ヘ地古



ク人壽ニ宛然一個ノ仙境タリ自古杖ヲ曳クモ
 ノ西行以下其人ニ乏シカラズ然ルニ從來紀事
 ノ以テ探勝ノ便ニ供スル者ナキガ爲ニ其名遂
 ニ噴々タラス今ヤ道路大ニ開ケ交通ノ便又昔
 日ノ如キニアラス探勝者流從テ其多キヲ見ル
 則勝志編成ノ舉於是乎愈ヨ其必要ヲ知ル余乃
 平生目撃スル處トナシ又曾テ故老ニ聞得タ
 ル處トヲ集録シ以テ此書ヲ成ス庶幾クハ此ニ
 據テ其奇ヲ探リ此勝ヲシテ普ク其名聲ヲ遠近
 ニ著ハスヲ得ハ獨リ袋田山靈ノ喜ヒノミナ

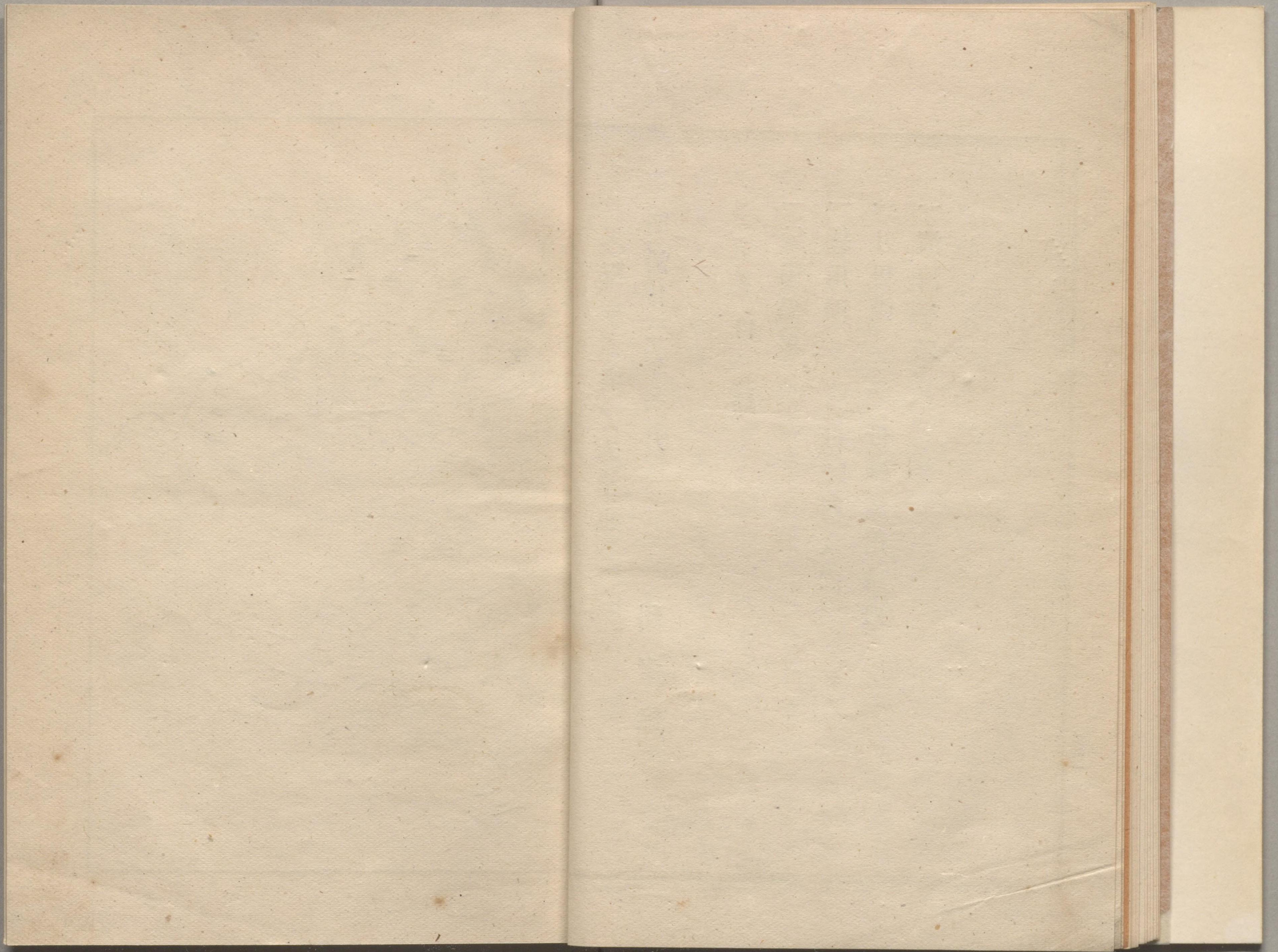
ラス又實ニ著者ノ大幸也

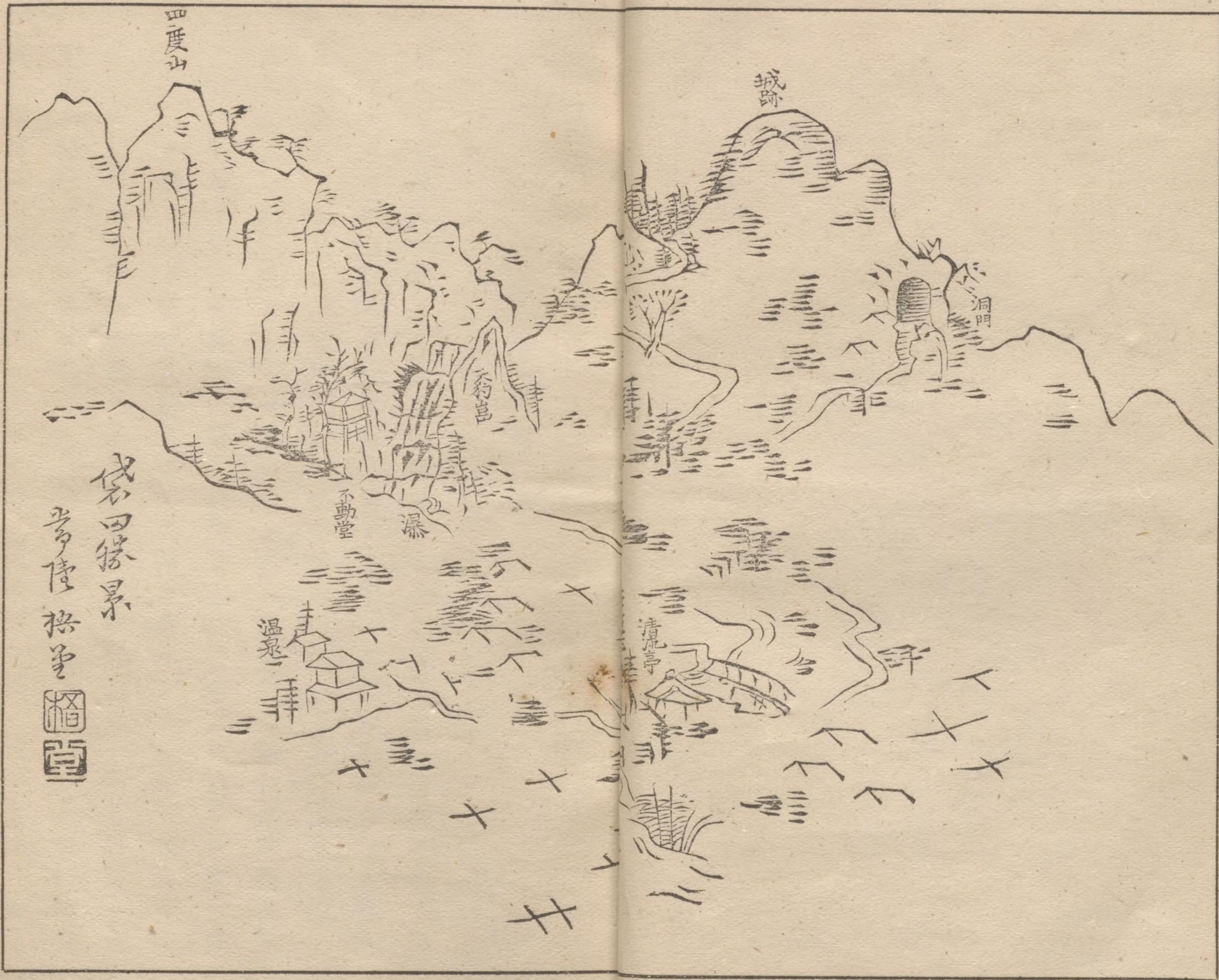
明治廿二年六月

編者識

目録

- 一 袋田温泉
- 一 袋田瀑
- 一 月居山
- 一 清流亭趾
- 付録四度山
- 付録袋田城趾





袋田風景

寺野陸路



常陸 袋田勝志

○ 袋田温泉

袋田温泉一ニ田毎湯ト稱ス其田毎ニ涌出スルヲ以テナリ袋田村月
居山下字湯場ニ在リ水質無色透明コシテ微温ヲ呈シ硫鹽ヲ含ミ且
ツアルカリ性ニ富ム男女諸病ニ功アリ而シテ最モ眼疾ニ適ス自古
本州著名ノ鑛泉トス（常陸國誌曰袋田温泉 久呂太在月折山下袋田邑
能治男女百病云）按スルニ此泉ヤ今ヲ距ル凡百三十年前即寛政ノ頃
ニ在テハ頗ル浴客ノ頻繁ヲ極メ地方ノ小民皆爭フテ來耜ヲ捨テ或
ハ茶店ヲ構ヘ或ハ酒旆ヲ掛ケ以テ其需ニ應セシカハ四方無頼ノ徒
爭フテ相集合シ賭博酒色ヲ是事トシ田畔麥畦變シテ一大遊惰ノ場
トナリ闔村靡然一時其風ヲナシ農業頗ル衰退ヲ來タシ人情輕薄ニ
流レ風俗亦懷亂ノ傾アルヲ以テ時ノ州牧深ク此ニ慨キ有司ニ命シ

テ之ヲ毀タシメ又浴スルナカラシム爾來年ヲ閱スル八九十年即天
保年間水戸烈公此地ニ巡狩セラレ此泉ノ諸病ニ功驗アルヲ聞キ稍
ヤ之ヲ其舊ニ復サシメ足洗湯ト唱ヘ爲メニ四十坪ノ餘地ヲ置カレ
温泉地トナセリ明治二十一年同村櫻岡敏氏ヲ始メトシ有志ノ者相
謀リ大ニ改修ヲ加ヘ暗樋ヲ据ヘ其泉質ヲ精良ニシ且ツ一大浴樓ヲ
新築シ以ツテ遠近來浴者ノ便ニ供セリ(此改修ニ際シ寛政年間ノ
遺物即湯樋杵ノ半ハ朽廢セシモノヲ獲セリト云フ)然カリ而シテ此
浴湯客去留ノ頻繁ナルハ毎年八十八夜頃ヨリ七月ニ至ルノ間ヲ最
トス其ノ他ハ紅於觀瀑ノ時節之ニ亞ク今此泉改修ノ時茨城縣廳及
ヒ内務省衛生局分拆ニ係ル調書ヲ得タレハ爲參考左ニ

久慈郡袋田鑛泉分析

鑛泉分析ハ實地ニ就テ行フニアラサレハ精密ノ試驗ヲ成ス能ス然

レヒ瓦斯體試驗ヲ除クノ外ハ其含有成分ヲ檢スルニ豫子テ設ケタ
ル方法ニ從テ採酌スルキハ仮ヒ數十里外ニ運搬スルモ分析上妨ナ
シト雖ヒ漫ニ採酌セシ者ヲ以テ試驗ニ供スルハ確實ノ成績ヲ得難
キモノトス又其試驗ニ供スル分量ハ少クモ五磅以上ヲ要ス然ルニ
今回該鑛泉ノ試檢ニ供セシ處ノモノハ其採酌法不完全ナルノミナ
ラス分量僅カニ一磅ニ過キササルヲ以テ充分ノ試檢ヲナス能ハス故
ニ其大畧ニ就テ試檢シタル其成績ハ左ノ如シ

性 狀

久慈郡 袋田村 單純温泉

透明無色無味ニシテ一種ノ微臭ヲ有ス之ヲ火上ニ熱スルモ著
シク變色セス然レヒ之ヲ放冷スルニ黃色雲霧狀ノ沈澱ヲ生ス
之ヲ顯微鏡下ニ檢スルニ鑛屬分子狀及ヒ種々植物性細片ヲ見

ル又微弱ノ亞兒加里性ヲ有ス然レヒ之ヲ沸騰セシムルハ一層著シキヲ見ル

嚮キニ内務省衛生局ニ於テ分拆シタル成績左ノ如シ

重炭酸鹽 多量 格魯兒痕跡

硫酸 全 磷酸全

硅酸痕 マク子シア痕

加里著明 那篤倫 著明

一「リトル」中因形分〇三含有ス

然ルニ今回本課ニ於テ分拆シタル成績ニ由レハ「コロール」鹽類ハ少量硫酸鹽類ハ頗ル多量ヲ認タリ其他ハ大同小異ナリ

右ノ成績ニ因リ其効用ヲ掲グルハ左ノ如シ

各種慢性レウマチス假性關節強直レウマチス性筋内攣縮症慢性

痛風累々梅毒婦人生殖器慢性諸症貧血諸症

右ノ諸症ニ効アルモノト雖ヒ該泉ニシテ若シ多量ノ炭酸瓦斯ル含有スルヲナラハ日本ニ於テ實ニ稀有ノ錦泉ナリトス然レヒ其試験ハ泉地ニ就クニアラサレハ之ヲナス能ハス

明治廿年

茨城縣勸業係

○袋田瀑

付録四度山

袋田瀑一名四度瀧又別ニ白糸瀑月居瀑等ノ稱アリ袋田
 村四度山字瀧本ニ在リ幅四十間高四十二丈瀧口之ニ半
 ス本州第一ノ巨瀑タリ
 常陸國誌日月折山瀑布國訓豆
 岐乃手體乃多岐在久慈郡武生
 山北月折邑瀑布長
 四十五丈廣三四丈
 風景幽逸特ニ紅於ノ時ヲ最トナス
 白樂天ノ所謂チ尋白浪轟蒼壁万丈銀河舞翠巒ノ概アリ
 瀑布ノ兩崖楓樹亂生シ而シテ其右方山ノ中腹ニ不動堂アリ傳云
 フ堂ハ飛潭良匠ノ作ニシテ不動像ハ雲夏ノ自刻ニ係ルト觀瀑ノ

客ハ大抵此堂ニ上ラサルモノナシ是其山ノ中段ニ在リ瀑ノ全勝ヲ
 俯仰觀望スルノ勝ヲ有スレハナリ觀瀑ヲナサントスルモノハ先ツ
 下道ヨリ斷岸ヲ攀チ瀑ノ前面ニ出テ左折シテ更ニ絶壁ヲ匍シ不動
 堂ニ上リ探勝スルヲ順當トス又歸路ノ順路ハ不動堂ヲ下リ右折山
 經ヲ跋シ西行スレハ則チ前路ニ達スルヲ得ヘシ然而シテ觀瀑ニ伴
 ヒ最モ奇絶ヲ覺ユルモノハ紅葉青山水急流ノ趣ハ指シ置テ
 一天狗窟

瀑布ノ右側即月居山勢ノ俄ニ斷スル處ニ在アリ巨窟突几殆ソ
 ト天ヲ刺ス瀑布ノ全景此ニ鐘マル
 一茶釜淵

天狗岩ノ下ニ在リ巨瀑ノ直瀉スル處ニ係ルヲ以テ底深ク水激
 シ宛然茶釜蒸沸ノ狀アリ

一霧淵

茶釜淵ノ側ニ在リ同淵激水ノ余勢飛沫ノ亂打スル處トナルヲ以テ常ニ水ヲ堪ユ又奇中ノ奇トスヘキモノ
自古西行以下諸家ノ游詠少カラス然レモ德川光國此地ニ遊ヒシヨリ其名大ニ世ニ著ハレタリト云フ

西行

花紅葉、ヨコタテニシテ山姫ノ、錦ヲリイダス袋田ノ瀧、

德川光國

義公

何時ノ世ニ、ツ、ミコメケン、袋田ノ、布引イダス、白糸ノ瀧、

德川治紀

文公

白糸ヲ、紅葉ノヒマニ、打ハヘテ、錦織テフ、袋田ノ瀧、

水戸紀年曰ク諸公郷之ヲ感涌シ袋田宰相ト稱ス且本書白糸ハ水ノ

糸ニ作、今圖志ニ從フ

德川齋昭

烈公

モミザバノ、風ニサカセテ、山姫ノ、清水ヲシグル、袋田ノ瀧、

外山宰相光實

白糸ニ。錦マシヘテ、晒セルハ、紅葉コギ入ル、袋田ノ瀧、

藤田東湖

嶺上白雲無尽時紛々長傍翠微垂山半織成双幅布崑頭亂下万條糸水石一般錚鏗響炎風五月颯然吹關左瀑布識多少誰如此境極神奇

藤田小四郎

万丈飛泉亂似絲双峯骨立聳天涯堂前自有遺書在長使諸孤涕淚滋
安政四年春正月与友人遊于袋田瀑布適見先君子遺書感慨愈切
遂書以遺之

青山延壽

大八洲遊記拔抄

三十日(安政二年乙丑九月)晴將觀月居瀑布至敬鄉客舍告別去赴月居山頗險下臨袋田田疇離離邑戶稠密繚以層巒陔陔靡邐接天而盡諸山巔崖紅樹翠蔓錯爛如如織細大雖異頗類南臺之觀上有碑鐫前納言公歌拜觀其歌云尋努禮婆人波昔乃名能身邇天宮母爲廼月存寸美渡理氣累古者佐竹先臣野內月居齋者嘗據此山山因以得名公歌故云瀑布在山陰經袋田赴之道坦而迂取徑山復險而近余乃取捷徑循山行已而蘿蔓膠戾且行且披不勝其勞欲拔刀斫蔓者數漸至瀑左蔓絕樹密而徑亦絕距瀑猶數百步前岨有堂直瞰瀑布乃負刀緣岨下趨瀑之下流大石偃然僵臥於水中瘳者如牛亂水聳者如鹿飲澗余跳石絕流直達前岨濕丸三級上狹下濶口十八丈狹半之而懸注四十余丈噴薄盪激散雪吐霧砰磅轟厖批巖注壑而後安翔徐徊汨汨然趨下流與石曲折寂然而去環

瀑皆山山皆巖巖神工鬼斧使人昨舌濕右一山尤奇雄拔聳空直壓瀑布勢欲崩裂石罅則紅楓垂柯與瀑布相映帶璀璨奪目真絕觀也余稱其奇欲叫者數不知濕霧濕衣援木摸石直出堂下是爲不動結構據岨秋樹隱映不能盡濕之奇爲可恨余評濕之奇與晃山霧降濕秀麗頗相似而雄壯怪奇非其比也

四度山

四度山一名立磐峯袋田村瀑布ノ北ニ在リ三峯並列シ月居山ト瀧川ヲ隔テ、相對シ其高殆ント相比スヘシ奇石怪崑竜松蛇楓光景實ニ愛スヘシ傳云フ昔僧定海此山中ニ入り護摩法ヲ修ム四度ニ及ヘリ故ニ此名アリト

○月居山

付録袋田城趾

月居山一二月折ニ作ル生瀨袋田兩村ノ間ニ在リ直立八拾九丈周圍

千五十三間坂上ヨリ北方ニ一峰アリ字大北向ト云フ此兩峯ノ間ハ
 即舊大子街道ニシテ道ノ兩側ハ老櫻繁植花時ノ行樂特ニ宜シトナ
 ス抑此峯ヤ久慈郡ノ最高處ニ係リ北ニハ瀨山ノ峻險ヲ構ヒ東ハ生
 瀬郷ニ俯シ南ハ秋晴ニ乘シ遠ク富岳近クハ常総ノ大洋ヲ望ムヘシ
 西ハ保内郷ノ連山ヲ隔テ、野州日光及那須等ノ高嶺ニ對ス登臨ノ
 勝實ニ常北ニ冠タリ加フルニ秋月ノ勝ト野内氏ノ城趾アルヲ以テ
 其名特ニ遠近ニ著ハル天保年間水戸烈公此地ニ遊ヒ和歌一首ヲ詠
 シ之ヲ石ニ刻セシム今尙峯頭ニ現存ス又峯頭ニ舊ト地藏堂觀音堂
 アリタレモ今乃廢亡シ僅カニ其殘礎ヲ留ムル而已又北方一町程下
 レハ清泉アリ御膳水ト云フ野内氏城守ノ際飲料ニ供セシモノナラ
 ン烈公ノ歌ニ

尋ぬれば人は昔の名のみよて雲井の月を澄みわたりける

袋田城趾

袋田城趾一名月居山城趾袋田村字月居山上ニ在リ地三層ヲナシ上
 層ヲ牙城トス横五間縦之ニ倍ス中層ヲ二丸トシ横五間縦拾五間下
 層ヲ三丸トス横拾四間縦拾五間佐竹氏ノ族北酒出助義ノ二子定氏
 始メテ之ヲ築クト云フ子孫袋田氏ト稱シ應永中尙此ニ居ル同族小
 田野義資嗣絶ユ袋田義嗣其ノ后ヲ受ケ小田野ニ從ル蓋シ此時廢職
 セシナラム永正以后佐竹氏其臣野内氏ヲ置テ城主トス或ハ云フ野
 内氏ハ藤原ノ族野州七將ノ裔ナリト天龜天正ノ間肥前守廣忠及子
 孫太郎ナルモノアリ后ニ大膳亮ト稱ス天正七年己卯須賀川ノ役大膳
 及河井甲斐守等佐竹義宜ノ命ヲ受ケ兵ヲ師テ赴戰ス慶長中佐竹氏
 ニ從ヒ秋田ニ從リ城廢ス大膳月居齊ト號ス山ノ名亦此ニ因ル傳云
 フ野内氏嘗ニ城中ニ居ラス山下ノ別館ニ住ス今万福寺趾ハ即舊ト

其壘ナリト

○清流亭趾

清流亭趾ハ袋田村字宿ニ在リ地厚ク水洑瀧川ノ清流其下ヲ繞リ崑
ニ觸レテ鋒々タルモ聽テ尙喧ナラス茂林陰鬱夏尙寒ク實ニ一個ノ
勝地タリ此地舊ト四度山滿福寺ノ境内ニ属シ一亭アリ天保五年四
月水戸烈公此亭ニ成ラセラレ始メテ此名ヲ賜フ此ヨリ以后其名遂
ニ世ニ著ハル而ノ其亭佛字ト今ハ併セテ烏有ニ属シ耕地トナリタ
ルモ其亭趾ハ尙存セリ

古人の歌に

汲ぞ知るめくみの露をせき留めて、そめる流の水の心を

常陸袋田勝志了

明治廿二年十月十五日 印刷
全 年 全 月 一 日 出版

編輯兼出版人 *桑多老*

茨城縣士族

大 内 義 行

茨城縣常陸國久慈郡
幸久村大字藤田二番地

茨城縣士族

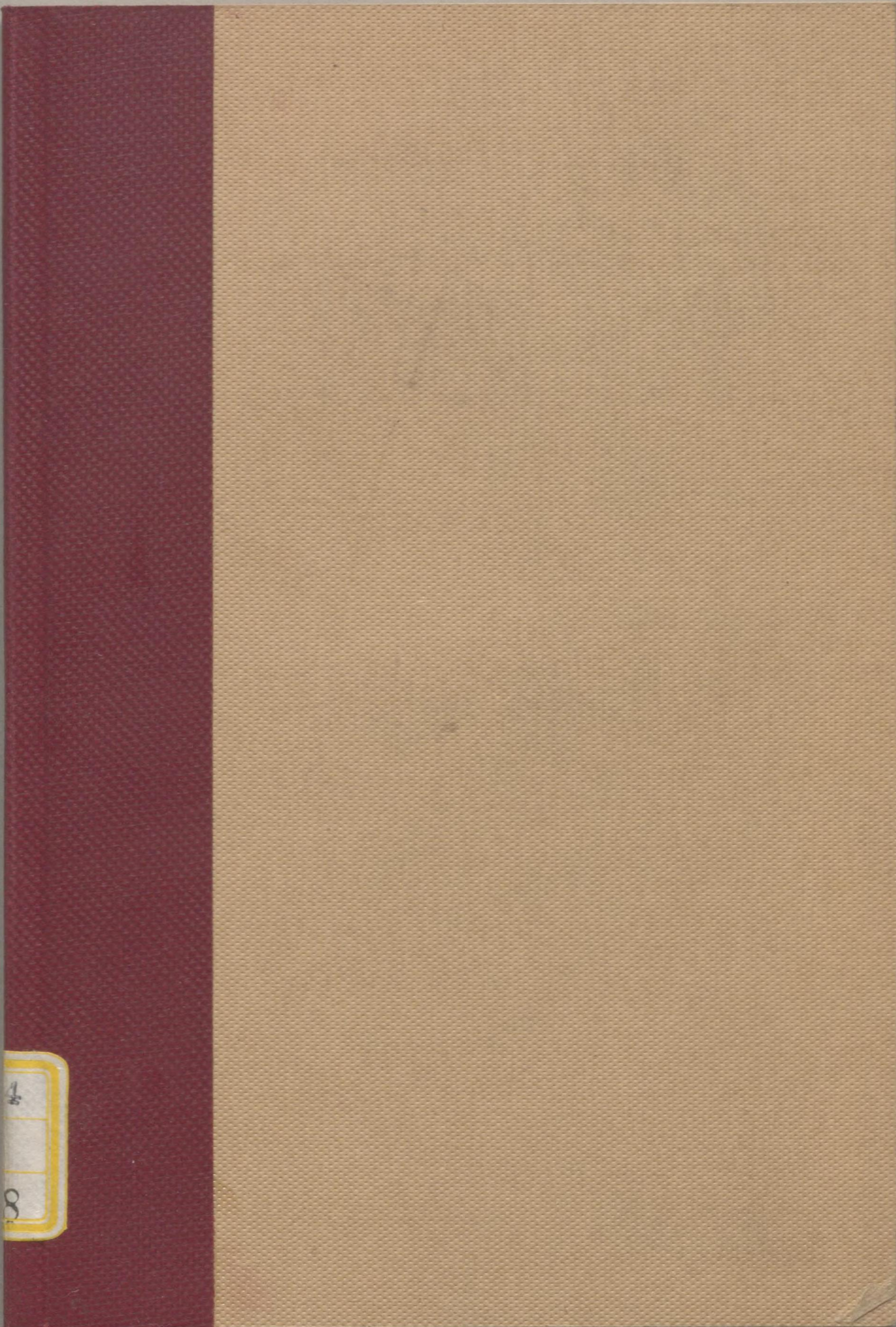
森 田 龜 次 郎

常陸國久慈郡太田町
百八十一番地

印刷所

太田印刷所

20-43



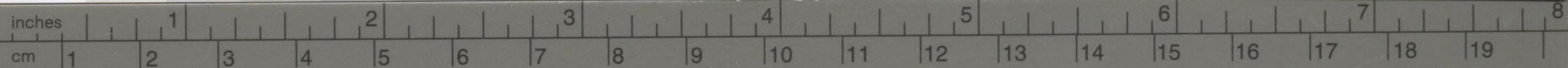
4
8

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

A 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



KODAK Color Control Patches

© 2021 Kodak. All rights reserved. TM: Kodak. KP127082B

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

